

飯山高校校歌 歌詞

飯山高等学校校歌

峡の門の南の方の  
 走り出のよろしき山は  
 懐しき高社山  
 やすらぎは母の膝なし  
 若き子をひたに迎へぬ  
 千曲川 透る瀬となり  
 また淀み 信濃の水の  
 大方を北に導く  
 百里行き海にし注ぎ  
 逝く水は嘆くことなし  
 寂かなるこの地に生れ  
 深雪にも耐へて育てば  
 信濃子は強く直きか  
 何事か必ず遂げむ  
 われら皆志あり

作詞 田井安曇  
 作曲 佐藤 眞

奥信濃 城下の町に  
 学べよと育しき中ゆ  
 郷びとは学舎を設けぬ  
 知の拠り処 桂を植えぬ  
 われらの樹 桂を植えぬ  
 百年に桂は育ち  
 水芭蕉 雪と伴ひ  
 新しき首途を迎ふ  
 われはくば この樹の伸びて  
 雲に融れ 天を蔽へよ

峡の門の南の方の  
 走り出のよろしき山は  
 懐かしき高社山  
 やすらぎは母の膝なし  
 若き子をひたに迎へぬ  
 おお栄えあれ飯山高等学校  
 千曲川 透る瀬となり  
 また淀み 信濃の水の  
 大方を北に導く  
 百里行き海にし注ぎ  
 逝く水は嘆くことなし  
 おお栄えあれ飯山高等学校  
 寂かなるこの地に生れ  
 深雪にも耐へて育てば  
 信濃子は強く直きか  
 何事か必ず遂げむ  
 われら皆志あり  
 おお栄えあれ飯山高等学校

奥信濃 城下の町に  
 学べよと育しき中ゆ  
 郷びとは学舎を設けぬ  
 知の拠り処 桂を植えぬ  
 われらの樹 桂を植えぬ  
 おお栄えあれ飯山高等学校  
 百年に桂は育ち  
 水芭蕉 雪と伴ひ  
 新しき首途を迎ふ  
 われはくば この樹の伸びて  
 雲に融れ 天を蔽へよ  
 おお栄えあれ飯山高等学校  
 \* いざゆけ 若き飯山高等学校